



富津市立佐貫中学校生徒9名による第24回議場コンサートが、12月6日に開催されました。和楽器の箏により「姫松」「さくらさくら」「アムール河の波」の3曲が演奏され、その音色が議場内に響き渡り、聴く人の心を満たしてくれました。



「初冬朝の月光の道」

写真提供 大堀・馬淵健夫さん

富津絶景³⁶

富津市内には、素晴らしいスポットがあります。こそり独り占めせず、欲びを分けて下さい。皆様のご応募をお待ちしております。
(上記編集先まで)

第2回臨時会・12月定例会…2～4P

議決結果……………5P

個人質問……………6～9P

議会運営委員会行政視察報告……10P

トピックス……………11P

議場コンサート・定例会日程……12P

第2回 臨時会

平成30年第2回臨時会は、11月16日に開催されました。議案2件、報告2件について審議を行いましたので、その主なものを報告します。

▼工事請負契約の締結

平成30年6月定例会に補正予算を計上し、10月11日に入札を行った天羽中学校校舎改築工事業のうち、落札額が1億5千万円以上のもので（建築・機械設備）について、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」に基づき、議会の議決を求めたもので、全員の賛成で可決しました。



新・天羽中学校内部の完成予想図

天羽中学校校舎改築工事 (単位：円)

		建築	機械設備		
入札条件	各予定価格（税込）	795,744,000	169,452,000		
	各予定価格（税抜）	736,800,000	156,900,000		
入札結果	各入札価格（税抜）	729,400,000	伊東建設興業	155,000,000	伊東建設興業
		735,800,000	小島建設	157,200,000	協同建設
		745,000,000	新昭和	160,000,000	鈴木設備
		748,700,000	ケンソー	166,600,000	小倉鑿井工業所
		750,000,000	岡田建設		
		750,000,000	キミツ鐵構建設		
		759,000,000	日新建設		
		765,400,000	太勢建設		

※この他、電気工事があり、落札価格の合計（税抜）は991,900,000円でした。

12月 定例会

平成30年12月定例会は、11月29日から12月20日までの22日間で開催されました。議案28件、報告3件について審議を行いましたので、その主なものを報告します。

◆条例等

▼職員の分限・懲戒処分などの手続等に関する条例の一部改正

職員の分限・懲戒処分の内容を記載した書面の交付を受けるべき職員の所在を知ることができない場合における書面の交付手続き等を定めるため、条例の一部を改正するもので、全員の賛成で可決しました。

▼一般職等の職員の給与等に関する条例の一部改正

一般職職員や任期付職員の給料月額や勤勉手当の引上げ等を行うため、条例の一部を改正するもので、区分・等級が低い職員の給料アップ幅等の質疑がなされ、全員の賛成で可決しました。

▼特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正

特別職（市長・副市長・教育長）の職員に対する期末手当の支給割合を引き上げるため、条例の一部を改正するもので、以下の討論がなされ、賛成多数で可決しました。

（反対討論）

財政難報道後に削られた福祉サービス等の予算がまだ戻っておらず、そちらの対応をしてから行うべきであり、否決とすべき。

▼議会議員の報酬等に関する条例の一部改正

議会議員に対する期末手当の支給割合を引き上げるため、条例の一部を改正するもので、以下の討論がなされ、賛成多数で可決しました。

(反対討論)

財政難報道後に削られた福祉サービス等の予算がまだ戻っておらず、そちらの対応をしてから行うべきであり、否決とすべき。

(賛成討論)

平成28年4月の改選後、今回で3回目の改正で、合計0・35ヶ月分、年額報酬としては12万6千円の増額となる。かつ、次回の改選時に議員報酬の20%カットが無くなると、平成27年度当初(議員報酬の10%カット、議員定数18名)よりも全議員(現在16名)の総報酬額が増える見込みだが、現在の中期財政計画において、市政運営に影響がないとの確認が取れていること、また現在の報酬額における実際の手取額では、新たな議員の成り手が立候補する足枷となる等の意見も聞くことから、新たな議員の成り手が出やすい環境を整え、市民の福祉向上、健全な市政運営に寄与する、さらに活発な議会運営が出来るような体制を目指すためにも可決とすべき。



▼老人憩の家の設置及び管理に関する条例等の一部改正

老人憩の家・コミュニティセンター・市民の森・ふれあいシニア館・高岩山自然動物園・簡易給水施設の利用料金を指定管理者の収入とすること、また、指定管理者が施設を管理できなくなり、市が施設の管理業務を行うこととなった場合における使用料の徴収に係る規定等を整備するため、関連する条例の一部を改正するもので、全員の賛成で可決しました。



市民の森キャンプ場

▼消防団員の定数等に関する条例の一部改正

消防団員数の減少が地域防災力の低下を招くおそれがあることに鑑み、今までの基本団員に加え、新たに機能別団員を集う制度を導入するに当たって関係規定の整備等をするため、条例の一部を改正するもので、機能別団員に関する質疑がなされ、全員の賛成で可決しました。

《機能別団員制度》

- ・機能別団員は、消防団経験者OB・OGを想定している。
- ・機能別団員の従事する任務は、火災の消火活動・大規模災害等の救援作業に範囲を限定する。
- ・機能別団員数は、団員定数の3割程度以内と考えている。
- ・機能別団員の階級は団員とし、基本団員の指揮命令下に属することとなる。
- ・機能別団員の出勤手当は、1回の出勤に対して1千円(基本団員と同額)とする。
- ・機能別団員も、公務災害補償の対象となる。
- ・この制度は、平成31年4月1日より施行する。

▼コミュニティセンターの指定管理者の指定

飯野・佐貫・天神山・竹岡・金谷コミュニティセンターの指定管理者を平成31年4月1日から各地区のコミュニティ委員会に指定することにについて、議会の議決を求めるもので、全員の賛成で可決しました。



佐貫コミュニティセンター

▼老人憩の家の指定管理者の指定

富津・大佐和老人憩の家の指定管理者を平成31年4月1日から老

人クラブ連合会の各支部に指定することについて、議会の議決を求めるもので、全員の賛成で可決しました。



富津老人憩の家

▼ふれあいシニア館の指定
管理者の指定

青堀・大貫・関豊ふれあいシニア館の指定管理者を平成31年4月1日から各地区のふれあいシニア館管理運営委員会に指定することについて、議会の議決を求めるもので、全員の賛成で可決しました。



関豊ふれあいシニア館

▼都市公園、市立公園及び
体育施設の指定管理者の
指定

《市の考え》

5年間の債務負担行為の限度額は、今までよりも高めに設定しているが、民間事業者のノウハウや自主事業等の展開によって、利用者の満足度の向上・利料の増加を想定している。

平成31年4月1日からの5年間の都市公園・市立公園及び体育施設の指定管理者として、「富津市施設利用振興公社・ミズノ共同体」に指定することに対して、議会の議決を求めるもので、今回、施設利用振興公社とミズノスポーツサービス株式会社との共同体選定の経緯やメリット等の質疑がなされ、全員の賛成で可決しました。

◆補正予算

▼一般会計
(補正額5億7916万円)

小中学校空調設備設置事業、公共土木施設災害復旧事業などに係る経費及びこれらに関連する歳入を計上するとともに、本年度の給与改定等に伴う人件費の補正をするほか、繰越明許費の設定並びに債務負担行為及び地方債の補正をするもので、賛成多数で可決しました。

▼後期高齢者医療特別会計
(補正額 45万円)

本年度の給与改定等に伴う一般職人件費の増額及びこれに関連する歳入を計上するもので、全員の賛成で可決しました。

▼介護保険事業特別会計
(補正額 77万円)

本年度の給与改定等に伴う一般職人件費の増額及びこれに関連する歳入を計上するもので、全員の賛成で可決しました。

▼水道事業会計
(補正額 7万円)

本年度の給与改定等に伴う一般職人件費の補正をするもので、全員の賛成で可決しました。

▼国民健康保険事業特別会計
(補正額 125万円)

本年度の給与改定等に伴う一般職人件費の増額及びこれに関連する歳入を計上するもので、全員の賛成で可決しました。





平成30年12月定例会の 議決結果



※議案28件、報告3件の議決結果は次のとおりでした。

議案等	議決結果	猪瀬浩	諸岡賛陸	三木千明	高木一彦	千倉淳子	山田重雄	平野英男	渡辺務	松原和江	岩本朗	石井志郎	藤川正美	永井庄一郎	鈴木幹雄	福原敏夫	平野明彦議長	
工場立地法準則条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
一般職の職員の給与等に関する条例及び富津市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-
議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-
老人憩の家の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
経営改革会議設置条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
火災予防条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成30年度一般会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-
平成30年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成30年度介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成30年度水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
飯野コミュニティセンターの指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
佐貫コミュニティセンターの指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
天神山コミュニティセンターの指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
竹岡コミュニティセンターの指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
金谷コミュニティセンターの指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
富津老人憩の家の指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
大佐和老人憩の家の指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
青堀ふれあいシニア館の指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
大貫ふれあいシニア館の指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
関豊ふれあいシニア館の指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
富津市都市公園、富津市立公園及び富津市体育施設の指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
富津市民の森の指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
金谷海浜公園の指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
専決処分の報告（3件）	原案報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

議長は、地方自治法の規定により、採決に加わりません。
議案名中の『富津市』及び『～について』は省略表示しています。

○ = 原案賛成 ● = 原案反対

*個人質問の時間は、質疑・答弁を含め1時間以内です。紙面の都合で僅かしか掲載できませんので、ぜひ議会傍聴にお越し下さい。
時間の都合のつかない方は、市役所1階の「行政資料コーナー」の会議録を、またはホームページ内で詳細をご覧ください。
*紙面の都合上、名称を以下のように省略します。
建経部長（建設経済部長）

過去の反省と富津市の未来に向けて

問 図書館整備について。

市長 大規模商業施設の空きスペースを利用して図書館設置など検討を重ねてきたが市民の生活や安全に係る事業を優先的に実施してきたことにより現在まで図書館設置に至らなかった。今後、既存施設の有効活用を検討し図書サービスのあり方や図書施設等の機能の充実を図るよう努めていく。

問 富津地区都市計画の見直しは。

建経部長 区域区分は千葉県が決定しており人口減少が進む現状では市街化区域の拡大は困難である。

問 都市計画下水道について。

建経部長 平成29年度までの44年間の支出額合計は約190億5千万円、平成30年度の予算額は2億5百万円、今後の経費負担は平成31年度から5年間の中期収支見込合計では約12億6千万円。

問 都市計画税の考え方について。

市民部長 課税については都市計画事業の計画と税の公平性等の観点から総合的に判断する必要があると思われる。現時点では条例の廃止は考えていない。

問 富津バスターミナルを大型商業施設内に設置する計画について。



石井 志郎
議員

総務部長 高速バス君津・東京線の青堀駅から青木方面への延伸に向けてバス事業者、大型商業施設、市の三者により協議を行っている。

問 有害鳥獣対策の現状について。

建経部長 平成30年9月末富津地区猪13頭、大佐和地区猪302頭、鹿5頭、天羽地区猪916頭、鹿342頭、猿65頭、有害鳥獣生息域が大佐和・富津地区にも拡大している。

問 くくり罠に対する補助は。

建経部長 補助については補助方法等を県や関係機関と協議し早期に実現できるよう検討したい。都市部にも猪が出没し人に被害を与える時代になりそれらの防止のため今年から「イノシシ棲み家撲滅対策事業」等の県補助金もあるのが有効活用し今後も進めたい。



市内八幡地区民家裏に出没する猪罠設置(有害鳥獣対策)の注意看板、くくり罠が設置されています

富津市の公共交通と気候変動の影響について

問 市は平成30年6月に、富津市地域公共交通網形成計画事業計画を作成したが、現在の富津市の課題について伺う。

市長 平成30年度の地域公共交通網形成計画事業計画に基づき、地域、交通事業者、その他の関係団体と連携を図りながら、スピード感を持って各種事業を進めている。その中でも、公共交通空白地域と連携した地域特性等に即した移動手段の導入手法を検討し、地域が求めるニーズを掘り起こし市民の皆さんに御理解していただくことが現状の課題と考えている。

問 市内には5社のタクシィが営業している。事業者にとっては採算性が重要であり収益性がなければ事業は成り立たない。そのためには、タクシィの利便性を市民に再認識してもらう方法として割引券など活用してはと思うが。

総務部長 公共交通に関する市民アンケート調査では、料金の割高感を持っていることから、移動手段を持たない方へのタクシィの利用促進を図るため、利用料金の一部助成を検討している。

問 気候変動と富津市への影響について伺う。

市長 富津市では、水稲については平年並みだが、一部では猛暑による影響が見られた。野菜については、全般的には順調であったが、大豆等一部の品目では温暖化や塩害、育成障害があった。

問 今年度の海苔シーズンは始まったばかりだが、初競りの結果は昨年度より順調であるとのことである。安心していい。海苔の新品種について伺う。

建経部長 千葉県では、近年の高水温を原因とする海苔養殖の生産不振に対応するため、高水温時においても成長が優れ、生産性の高い海苔の新品種、「ちばの輝き」を開発し、平成24年に品種登録した。



山田 重雄
議員



昨年の11月29日に開催された海苔の初競りの様子

*紙面の都合上、名称を以下のように省略します。
建経部長（建設経済部長）

就学援助制度・ごみ焼却 公共交通



松原 和江
議員

問 就学援助制度について問う。
平成29年度の受給率は。

教育部長 小学生6.7%、中学生9.4%、全体で7.7%。

問 他市と比較しての見解は。

教育部長 千葉県とほぼ同程度。

木更津市は小学生4.2%、中学生6.8%。君津市は小学生8.5%、中学生10.3%。袖ヶ浦市は小学生8.3%、中学生10.2%。

問 教育福祉常任委員会で視察に行った大田区では、毎年全校生徒・児童に「就学援助費受給希望調査書」を配り100%回収し、希望者には行政が認否を調査している。富津市も大田区のように出来ないか。

教育長 現状では考えていないが、希望者が申請しやすいよう改善に努める。

問 ごみ焼却について質問する。循環型社会の形成のために、3Rの推進が課題。市の見解は。

市長 ごみや環境問題に対する市民の意識づくりやモラル向上を目指していくことも重要。市民や事業者にごみ減量化メニューを作成し、削減できた経費を市民の皆さんに還元するなどの施策を検討

中。ごみ減量化は、重要な施策と認識し、総合戦略にも位置づけている。

問 公共交通について質問する。タクシーの利用促進では、高齢者へのタクシー券支給の考えは。

総務部長 利用料金の一部助成を検討中。来年度実施予定で、今、制度設計をやっているところ。

問 【事業10】地域と連携した地域特性等に即した移動手段の導入の今年度のスケジュールで、移動手段の確保に関する実施要領の作成及び補助制度、新たに導入する運行手段の継続、廃止等見直しに関する基準の検討は、出来たのか。

総務部長 今、検討中。

問 地域団体の募集は。

総務部長 来年度、制度が執行されたら募集する。



大田区では十数年前から小中全校児童・生徒に就学援助受給希望のアンケートを行っています。受給率は20%台

すぐその安全・安心対策



藤川 正美
議員

問 国道・県道・市道の側溝管理者は。

建経部長 国道16号・127号は国交省、国道465号・県道は千葉県、市道は富津市。

問 多くの市民から、人口減・高齢化で「ごみゼロ」時の側溝清掃が厳しいとの声がある。良い解決策はないか。

建経部長 富津市の市道を、例えば委託で行うと百億単位の経費がかかる。市としては環境衛生面から側溝清掃は継続したいので、他の自治体の事例を研究したい。

問 先月3日、大貫駅近くの新田踏切で事故があった。この国道465号は、15年前に国道整備の働きかけがあったと記憶するが。

建経部長 事実関係は把握できなかった。

問 平成14年9月定例議会・会議録によると、千葉県に整備のお願いに行っているが。

建経部長 今、千種新田バイパスが動き始めているので、これにあわせて県に要望していきたい。

問 回覧板の配布文書が市のHPにアップされたのは、いつから。

市民部長 平成29年9月から。

問 平成30年7月豪雨では、広島で多くの「ため池」が被災した。富津市の「ため池」の現状は。

市長 市内のため池は、79カ所。国からの、全国ため池緊急点検の対象は36カ所だったが、応急措置が必要な箇所はなかった。

問 ため池の管理者は。

建経部長 水利組合が43カ所、土地改良区が34カ所、個人が1カ所、市が1カ所。

問 過日、NHK番組で別府市のおくやみコーナーを見た。市民に寄り添った、この行政サービスの印象を伺う。

市長 ご遺族の、様々な申請や届出が短時間で完了できるよう、先進自治体を参考に、市民サービス向上に努めたい。



ため池の状況が心配になったら、市役所防災安全課（80-1266）、夜間休日（80-1222・市役所）までに

*紙面の都合上、名称を以下のように省略します。

健康部長（健康福祉部長）
建設部長（建設経済部長）

富津市の防災と農商工連携



高木 一彦
議員

問 富津市地域防災計画について。

市長 富津市防災会議が作成する計画で、地震・風水害等の災害対策に万全を期すために策定し、防災組織や情報収集・伝達、災害防除や被災者の救助保護など災害応急対策・災害復旧に関する計画である。

問 退職自衛官による地域防災マネージャー制度について。

総務部長 採用・配置については、その専門性から有効な手段だと認識している。任用形態上、職員定員管理の関係も生じるので、慎重に検討をしていく。

問 地区防災計画について。

総務部長 地区居住者等により自発的に行われるボトムアップ型の防災活動に関する計画で、地域の特性に応じた計画を立てられる。これに基づく実践・継続が、地域防災力、地域コミュニティの維持・活性化につながる。出前講座等により、自主防災組織の必要性を伝え、設立に取り組んでいる。

問 LPガス災害バルクは災害時に有効と考えるが導入の検討は。

総務部長 導入については、今後、施設を整備する際、初期投資やランニングコストなど総合的に判断

して対応していく。

問 農商工連携についての考えは。

市長 「農商工等連携事業」や「6次産業化」については、地域経済の活性化に有効な取り組みと考えられており、ふるさと富津応援寄附関係者会議などにより、民間連携の取り組みも行われている。まずは各事業者の経営安定が図られていることが最重要と考えている。

問 市としての取り組みは。

建設部長 事業を始める際の制度の周知、協力、商品PRが考えられる。また、ふるさと富津応援寄附関係者会議を開催し、異業種による情報交換や商品開発を行っている。イベントや商談会等の開催についても、農商工連携が図れるよう関係団体と協力していく。



現在、建設されている君津市給食センターに設置される石油ガス災害バルク（平成31年4月運用開始予定）

「富津市の高齢者福祉について」



千倉 淳子
議員

問 社協の在宅ケアサービスとは。

健康部長 ホームヘルパー等の有資格者が高齢者等に対し、家事援助や身体介護等のサービスを提供するサービス。

問 「ちよつと困ったときのお助け隊」「シルバートレホン友愛サービス」とは。

健康部長 「ちよつと困ったときのお助け隊」は、高齢等の理由により、自分自身ではできない電気器具等の交換作業や木の枝切り等の軽作業などのちよつと困ったことに対する支援をするもの。「シルバートレホン友愛サービス」は、ひとり暮らし高齢者に対し、月曜日から金曜日までの午前10時から12時までの間に、電話による状況確認を行うもの。

問 外出支援サービスの実施は。

健康部長 高齢者の移動手段の確保については、買い物支援及び交通手段支援がある。「買い物支援」は、ひとり暮らし高齢者等に対し、地域でまとまって利用するもの。「交通手段支援」は、買い物及び通院の支援を市民税非課税世帯のひとり暮らし高齢者等に対し、個人で利用するもの。

問 全国・富津市の高齢化率は。

健康部長 左表のとおり。

問 今後、どのようになっていくとお考えか。

健康部長 2025年度の本市の高齢化率は38.9%となるが見込まれ、本市では、後期高齢者の増加とともに、ひとり暮らしの高齢者世帯や夫婦のみの高齢者世帯及び認知症である高齢者の増加が見込まれる。高齢者の居住状況についてもさまざま変わりをすることが考えられることから次期の事業計画では、ニーズ調査、それから施設の待機者状況等十分に分析して、適切な介護支援体制の整備を図っていく。

高齢化率の推移

(単位：%)

区分	27年度	28年度	29年度	30年度
全 国	26.4	27.0	27.5	28.0
富 津 市	33.7	34.5	35.3	36.1
富 津 地 区	28.2	28.9	29.6	30.1
大佐和地区	35.9	37.2	38.3	39.8
天羽地区	41.0	42.3	43.2	44.1

※各年度4月1日現在の数値

広域事業計画の進め方について

問 「富津聖苑」建設計画検討時に、議会に対して「25年間の供用」のことを説明したのか。

市民部長 火葬場の設置年限が、業務開始時から25年以内である旨の報告を、当時の議会にしたという議事録の確認は出来なかった。

問 「次期広域焼却場」について、構成団体の協定を結ばないまま、木更津市が予算を立て、他自治体は負担金を上げる形はおかしいと思う。今後、協定を結ぶ予定は。

市民部長 覚書という名目となるか、協定という名目となるかは分からぬが、締結する必要はあると考える。

問 先ほどの火葬場の供用年限の話もそうだが、広域焼却場についての議会への説明資料が、他自治体よりも少ないのは、なぜか。

市民部長 議会への説明資料については、4市部課長会議の中で協議、調整しているが、結果として他市と違いが出た。

問 このようなことが続くと、市からの情報が取れて制限されているのではないかと感じてしまう。議員は、市が行う事業をしっかりと検討し、その過程や結果を市民



猪瀬 浩
議員

に伝えていかなければならない立場にある。議会に対して検討過程の情報をしっかりと伝えないことが、将来の担当職員や議会、そして市民を悩ます状態を生み出す。市から議会へ、しっかりと判断するための十分な情報を資料として示してもらいたい、最後に市長の意見を伺う。

市長 構成団体が、共通資料を示していくことについて、改めて確認したので、今後は、そのように臨みたいと考える。



その後、平成30年12月20日の全員協議会で、富津市議会に示された次期広域焼却場の事業スケジュール資料

市内高速道路無料化、高速バス通勤費用助成

問 特に、高齢化、人口減少が加速している市内南部地域の課題をどう捉えているか。

建経部長 まちづくりの課題としては、快適な住環境の確保するための道路整備や、日常生活の交通手段の充実を確保することが必要と捉えている。

問 道路整備や充実した交通手段の確保、今では各自自治体を取り組んでいる子育て支援等の対策以外で、富津市に住んでいてよかった、また、住み続けたい、近隣自治体と比較しても不便さを余り感じないようにする、そのためには近隣の自治体では行っていない、富津市独自で、富津市だからこその定住促進策等を具体的に考える必要がある。また、日常生活の交通手段の充実を図るために公共交通網の再構築等は、運転免許証を持たない高齢者や若年層等への対策としても取り組まねばならないが、一方で免許証を保有する現役世代の南部地区市民へ、市内地域間の生活利便性格差是正の一助と他市等への流出抑制、他市等からの特に南部地区への移住促進に向け、ETCを



三木 千明
議員

装着している南部地区市民の市内高速道路の無料化と、市民で通勤通学時高速バス利用者へ費用の助成、この2点を私は提言し、市外からの流入人口策、市内からの流出人口抑制策として訴えたいと訴えるが、見解は。

総務部長 議員御提案の高速道路や高速バス料金の助成費用の市負担については、市南部地区の人口流出の抑制につながる部分もあるかと思う。しかしながら、費用の面や鉄道や高速バスなどの公共交通利用促進などを総合的に考慮する必要がある。このようなことから、御提案については参考させていただきたいと思う。



通勤・通学に利用されている高速バス

議会運営委員会行政視察報告

議会運営委員会は去る10月30日、北海道帯広市と芽室町について行政視察を行いました。

視察場所

帯広市図書館・芽室町議会

参加者

委員長 渡辺 務

副委員長 三木 千明

委員 永井庄一郎

岩本 朗

平野 英男

猪瀬 浩

議長 平野 明彦

帯広市図書館

帯広市については市立図書館を訪問し、市直営の運営方式による現状について館長をはじめとする職員にお話を伺いました。

帯広市は人口約16万7000人（富津市は約4万4000人）一般会計でいう財政規模は約859億円（富津市は約167億円）と大きな自治体ですが平成18年、老朽化した図書館を廃止しJR帯広駅前新たに設置しました。この図書館の蔵書数は55万冊で君津市立中央図書館とほぼ同規模。事業費



この図書館は帯広市だけではなく、十勝地方全体の住民の利用を想定した運営が行われている

は約35億円です。建物は地下水を床暖房やトイレの水などに利用し、「ナイトパージ」と呼ばれる夏の熱気を利用した建物冷却システムや太陽光発電などエコロジーに配慮した建物となっていて、北海道という地域性を考えた建築でした。当市について考えると財政や人口など規模の違いはありますが、十勝管内全体を対象とした施設運営をしている所は大いに参考になりました。当市のお隣君津市との公共施設の連携は効率的な施設運営に不可欠であるとの認識を持ちました。

芽室町議会

芽室町の議会運営委員会の視察のテーマは「市民と一体となったまちづくり」の取り組みについてでした。

早稲田大学マニユフェスト研究所の議会改革度調査で常に上位にランキングされているまちの開かれた議会のあり方、市民との対話の手法を学ぼうと調査に伺いました。

芽室町議会の議会改革の先進地としての転機は平成25年に「議会基本条例」を制定したこと。この条文の中で、第10条

一 議会および議員の活動内容を公表し、情報を共有することにより、議会活動の活性化を図る。

二 毎年議会白書を町民に公表する。

三 評価を一年ごとに行い、評価の結果を町民に公表する。

第24条

議会活性化計画を策定し、実行と評価について全議員で協議する。

などの議会の責務を具体的に明文化した事が大きな特徴でした。

言い換えると、条文化した事により、一層、議会・議員の役割が



芽室町では議会基本条例で明文化したことにより、市民との対話に多くの時間を割いている

明確になり、町民と向き合う機会と説明責任が必要になりました。それをどのように実践していくかが大きなテーマとなったのです。そのために多くの時間をそれぞれが議員が費やし、町民から厳しい評価を受けている事が報告されました。当市議会でも議会報告会を続けていますが、報告会への市民の参加者が少なく、どのように議会活動を知らせてもらうかが大きな課題です。

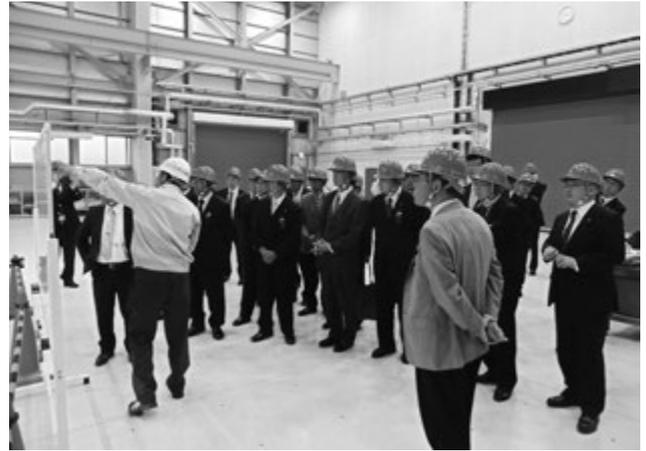


甲州市制施行13周年記念式典



11月1日に当市の友好都市の山梨県甲州市で「甲州市制施行13周年記念式典」が開催され、平野議長がお祝いに伺いました。

館山市議会との交流事業



11月22日に館山市議会との交流事業を実施しました。新富工業用地にある住友重機械モダン株式会社を視察し、情報交換会において交流を深めました。

天羽中学校校舎改築工事安全祈願祭



12月19日に天羽中学校で、校舎改築工事安全祈願祭が執り行われ、正副議長、教育福祉常任委員長・天羽地区議員が出席しました。

賀詞交歓会



1月12日に市役所1階ロビーで、「平成31年新春賀詞交歓会」が開催されました。400名が参加し盛会に行われました。

県南13市議員研修



1月18日に千葉県南市議会議長会議員研修会が茂原市で開催され、当市議員が出席しました。山梨学院大学教授・江藤俊昭氏による「住民自治の根幹としての議会を作動させる」を演題とした研修を実施しました。

埼玉県からの行政視察



1月21日に埼玉県小川町議会の総務常任委員会の議員6名が行政視察に来庁し、当市の「行財政改革」について、平野議長・市職員が説明をしました。

君津商業高等学校商業研究部発表会 (第25回議場コンサート)



千葉県立君津商業高等学校商業研究部の生徒7名による発表会が12月20日に開催されました。『地域愛の醸成～「富津市を世界へ」魅力再発見プロジェクト～』と題したプレゼンテーションを行い、その情熱・完成度の高さを賛美する声が多く聞かれました。

ぜひ、議会傍聴に！

3月定例会日程

2月22日(金)	10時	開会
		議案の上程
3月5日(火)	10時	議案質疑
6日(水)	9時30分	一般質問
7日(木)	9時30分	一般質問
8日(金)		常任委員会
11日(月)		常任委員会
13日(水)		予算審査特別委員会
14日(木)		予算審査特別委員会
20日(水)	10時	委員長報告 議案審議 閉会

※日程は変更になることがありますので、議会事務局(80・1331)へお問い合わせください。

【編集後記】

議会では、いろいろな取り組みを行なっております。

その中の議場コンサートが今回、会期中2回も行われました。緊張感の中、本当に素晴らしい演奏と発表を聞かせて頂きました。子供たちの無限の可能性と発想力を見せつけられた思いでした。

議会だよりでは、議会の活動の一端にすぎませんが、定例会以外の議会の活動の紹介も載せています。是非、そんなところにも関心を持って頂けると幸いです。議会の様々な情報を今後もしっかり紹介していきたいと思っております。
(もろ)